

(地 334) (健 I 149)

令和 2 年 1 0 月 2 日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

公益社団法人日本医師会常任理事

釜 菫 敏

松 本 吉 郎



令和 2 年度「地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた病院管理者研修
(第 1 回)」の開催について

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて今般、厚生労働省医政局地域医療計画課長より、各都道府県衛生主管部（局）長に対し、「「令和 2 年度 地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた病院管理者研修(第 1 回)」の参加者推薦について（依頼）」の事務連絡が発出されるとともに、本会に対しても情報提供がございました。

本件は、地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向け、都道府県が推薦する医療機関の長または幹部職員を主な対象とした研修を開催すること、並びに、都道府県が研修参加者を調整し、登録することについて依頼するものです。

研修参加者は、地域医療構想の実現、医師・医療従事者の働き方改革の推進にあたり、特に重要な役割を担う医療機関の長または幹部職員（事務局長等を含む）であります。研修参加者については、本会からの申し入れにより、より柔軟な対応が計れるよう、前回より「事務局長等を含む」と追記されたことについてご留意頂きたく存じます。また、昨年度までは各都道府県から原則 1 名でしたが、今回は原則 1 ～ 2 名とのことです。

開催は、令和 2 年 1 2 月 1 日～ 2 日の 2 日間であり、今回はオンラインでの研修となります。詳細については同封のプログラム案等の資料をご確認下さい。なお、都道府県から国立保健医療科学院への申込締切は 1 0 月 3 0 日(金)とのことです。

つきましては、貴会におかれましても本件に関しご了解いただくとともに、都道府県に対して出席者の推挙や調整等、ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

事 務 連 絡
令和 2 年 9 月 2 8 日

公益社団法人日本医師会 御中

厚生労働省医政局地域医療計画課

「令和 2 年度 地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた
病院管理者研修（第 1 回）」の参加者推薦について（依頼）

平素より厚生労働行政に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

少子高齢化の進展状況や地域医療資源の状況等が各地域で様々である中で、地域住民に対する医療提供を持続可能なものとするために、各地域において地域医療構想の実現、医師・医療従事者の働き方改革の推進、実効性のある医師偏在対策の着実な実行等を進めていくことが重要です。

一方で、各地域において医療提供体制を担う病院の今後あるべき姿についても、病院管理者をはじめとする病院幹部職員自身が、行政と連携しつつ模索・検討してゆくことが、地域医療構想の実現・働き方改革の推進に必要であると考えられます。

このような状況を踏まえ、都道府県が推薦する病院管理者または幹部職員（事務局長等を含む）を対象として、地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた病院管理者研修会を下記の通り開催することとしました。

本件について、別添により都道府県あて連絡し、都道府県において研修参加者を調整し、登録することとしておりますので、ご承知おきください。

記

1. 日時
令和 2 年 12 月 1 日（火）～2 日（水）（2 日間）
2. 場所
Zoom によるオンライン研修（所属先・自宅等で各自のパソコンにて受講）
※ 国立保健医療科学院での集合研修は実施しません
3. プログラム、参加者
別添の都道府県宛通知を参照ください。

医政地発0928第1号
令和2年9月28日

各都道府県 衛生主管部（局）長 殿

厚生労働省医政局地域医療計画課長
(公 印 省 略)

「令和2年度 地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた
病院管理者研修（第1回）」の参加者推薦について（依頼）

平素より厚生労働行政に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

少子高齢化の進展状況や地域医療資源の状況等が各地域で様々である中で、地域住民に対する医療提供を持続可能なものとするために、各地域において地域医療構想の実現、医師・医療従事者の働き方改革の推進、実効性のある医師偏在対策の着実な実行等を進めていくことが重要です。

一方で、各地域において医療提供体制を担う病院の今後あるべき姿についても、病院管理者をはじめとする病院幹部職員自身が、行政と連携しつつ模索・検討してゆくことが、地域医療構想の実現・働き方改革の推進に必要であると考えられます。

このような状況を踏まえ、都道府県が推薦する病院管理者または幹部職員（事務局長等を含む）を対象として、地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた病院管理者研修会を下記の通り開催することとしました。

貴課におかれましては、地域医療構想の実現、医師・医療従事者の働き方改革の推進にあたり、特に重要な役割を担う貴県下の病院管理者につきまして、研修参加者のご推薦をいただきたくお願い申し上げます。

記

1. 日時

令和2年12月1日（火）～2日（水）（2日間）

2. 場所

Zoomによるオンライン研修（所属先・自宅等で各自のパソコンにて受講）

- ※ 国立保健医療科学院での集合研修は実施しません
- ※ Zoom使用環境は受講者において確保するものとし、パソコン・ネットワーク環境の貸与・技術支援はいたしません
- ※ （別紙）オンライン研修の諸条件等 をご参照ください

3. 内容

別紙参照

4. 参加者

都道府県が推薦する病院管理者または幹部職員（各都道府県から原則 1～2 名）

5. 研修についての照会先

厚生労働省医政局地域医療計画課

電 話：03-3595-2186（担当：瀧（たき））

メール：iryo-keikaku@mhlw.go.jp

6. 申込書類の郵送先

〒351-0197 埼玉県和光市南 2－3－6

国立保健医療科学院 総務部研修・業務課

電 話：048-458-6185（担当：馬場）

メール：baba.y.aa@niph.go.jp

※令和 2 年 10 月 30 日（金）までに郵送にてお申し込み下さい

7. 備考

地域の基幹病院、大学病院、地域でオピニオンリーダーを果たしている病院等の病院管理者または幹部職員（事務局長等を含む）のうち、昨年度の当研修受講者以外の病院に勤務の方が望ましい。

令和2年度 地域医療構想の実現・働き方改革の推進に向けた病院管理者研修（第1回）

〔日程〕 2020年12月1日（火）～12月2日（水）2日間

〔会場〕 Zoomによるオンライン開催（放送スタジオを国立保健医療科学院に設置）

〔対象者〕 1. 都道府県が推薦する病院管理者または幹部職員
2. 1と同等の職位であると院長が認める者

〔定員〕 50名（都道府県から2名を上限として推薦）

〔ねらい〕 地域医療構想による医療機能の分化・連携を行うことの一助となるよう、医療制度、診療報酬制度、病院再編・統合、人的資源管理、リーダーシップ、組織行動、医療安全等、体系的な組織マネジメントに関する手法を修得する

1. 地域医療構想に係わる政策動向について説明できる。
2. 地域医療構想において自医療機関が果たす機能とその実現に向けた病院管理者としての役割について説明できる。
3. 自医療機関の地域における医療機関の再編統合の実現に向けた病院管理者として実行力を習得する。

〔時間表〕

日	時		研 修 科 目	講 師
1 日 （火）	12:30 ～ 13:00	30分	受付（Zoom入室開始）	
	13:00 ～ 13:40	40分	開講式／オリエンテーション	国立保健医療科学院
	13:40 ～ 13:45	05分	休憩	
	13:45 ～ 14:15	30分	（演習） 事前課題に基づくグループワーク	国立保健医療科学院
	14:15 ～ 14:30	15分	休憩	
	14:30 ～ 15:00	30分	（講義） 地域医療構想の現況について	厚生労働省
	15:00 ～ 15:15	15分	休憩	
	15:15 ～ 17:15	120分	（ケーススタディ） 医療機関の再編統合について （途中10分休憩）	院外講師
2 日 （水）	13:00 ～ 14:00	60分	（講義） 地域医療分析	院外講師
	14:00 ～ 14:15	15分	休憩	
	14:15 ～ 14:55	40分	（講義） 医師の働き方改革に関する政策動向 医療勤務環境改善マネジメントシステム	厚生労働省 院外講師
	14:55 ～ 15:10	15分	休憩	
	15:10 ～ 16:00	50分	（講義） 働き方改革に関する事例報告	院外講師
	16:00 ～ 16:10	10分	休憩	
	16:10 ～ 16:40	30分	（演習） 働き方改革に関するグループワーク	国立保健医療科学院 院外講師
	16:40 ～ 16:50	10分	休憩	
	16:50 ～ 17:30	40分	（演習） 事前課題に基づくグループワーク	国立保健医療科学院
	17:30 ～ 17:45	15分	閉講式	国立保健医療科学院

（注）プログラム内容、時間、講師等は変更となる場合があります。

事前課題（予定）

- ・ 地域医療構想の現況について（厚生労働省） 講義 事前視聴
- ・ 医師の働き方改革に関する政策動向（厚生労働省） 講義 事前視聴
- ・ 医療勤務環境マネジメントシステム（厚生労働省） 講義 事前視聴
- ・ 各医療機関の現状と課題（受講者各自で作成）
- ・ ケース教材（教材の読み込み）

(別紙)

令和２年度 国立保健医療科学院 オンライン研修受講の諸条件等について

標記について、オンライン講義受講に係る諸条件等は、下記のとおりとなりますのでご注意ください。

記

- １．全ての講義は、ZOOM システムを使用したライブ形式で実施します。
- ２．ZOOM が使用できる接続環境が必要です。事前に受講場所（勤務場所、自宅等）で ZOOM の接続確認を必ず行ってください。（受講で使用する PC とその他の PC、スマートフォンなどに ZOOM アプリをインストールし、通信状況を確認してください。）
- ３．当院に来院してのオンライン受講は認めておりません。
- ４．録画の公開（事後配信）は行いません。
- ５．インターネットへの接続環境や PC 及び受講に必要なソフトウェアの準備は受講側で行っていただきます。
※Windows8.1 以降の OS を搭載していること
※必要なソフトウェア:Office2013 以降の Word、Excel、PowerPoint、Acrobat Reader、等
※PC は、マイク、カメラ付きが必須
- ６．講義資料は、当院の遠隔教育システムに掲載いたします。
- ７．研修画面をビデオカメラ等で録画することは、禁止いたします。
- ８．個別の接続に関する技術的なサポートは、当院では行いませんので、所属機関のネットワーク管理者へご相談ください。
- ９．受講場所は、職場、テレワークでの自宅等とし、受講場所は、問いません。ただし、研修期間中は、研修に専念してください。

以上